



平成27年4月号

居合道だより

第105号

北九州居合道大会

はじめに



誠
北九州居合道同好会

出口 EXIT



はじめに

先月21日北九州総合体育館において第17回全国居合道七段選手権並びに第41回北九州居合道大会が、全国各地からついに千名を超える参加者を得て盛大に開催された。

プロ野球もほぼ同じ頃シーズン開幕したが、居合道もいよいよ今年のシーズン開幕の趣である。

勝負は時の運とは言うものの、結果如何で選手にとっては悲喜こもごもの感情が生じるものだが、間違いなく一回の試合出場は数十回の稽古に匹敵する成果を得られるものなのである。

修業の課程において、目に見えては伸びない時期は必ずある。しかしこのことは次につながる大事なステップ、なくてはならぬ時期なのである。

桜も開花し春爛漫のこの時期、何の手入れもしていない我が家の裏の竹林にも筍が採れるようになった。まさに春本番の旬の食材、自然の贈り物である。

そういえば我が家のトイレに今年の初めから一幅の小さな額が掛けてある。

現代アートみたいにカラフルな筍の絵の周りに味な墨文字で『其の度に 皮を脱ぎ捨て 天めざす』とある。気になったのでネットで調べてみたら片岡鶴太郎の作品だった。

解説文を紹介する。

『ただ夢があるから上を目指せるのだし、どんなことも見逃さないで感動するから、もっとすごいものを見たいと思って努力をしようと思う。』

人生には節が何度かある。つまり本人にとって困難と感じる時、失敗しても逃げない。

もがいて闘って努力する。

それが節を太くし、その後の伸びを高くする。』

乙な男の味な逸品である。





2
会員の声

会員の声

平成25年度居合道教室修了生 初段 中本 聖二 四十歳

私は2000年以上続いている我が国、日本の歴史について、深く興味を持ちました。

この国を築いたのは少なくとも乱世の時代を生きぬいた先人たちのお陰だと思えます。

その中でも、居合は日本の古武術の中でも王道ではないかと思えます。日本刀は、日本人の魂とも感じております。

5年ほど前に居合を習いたくて、道場を探しましたが、その時は道場自体を見つけることが出来ず、諦めていました。今の糸島錬心館に通うまでは、自分で筋トレやストレッチなどを趣味にしていたのですが、仕事で腰を少し痛めてしまい、休みの度に整骨院に通ったりもしていました。ですが、一年前に今の道場とやっとの思いで出会うことが出来、私の新しい生活がスタートしました。

居合を習い始め、身体のバランスがコントロール出来るようになり、そのおかげか腰痛も良くなったりと、私自身すごく活性化されました。

道場内は私の中の想像以上のもので、日常では考えられないほど神々しく見えました。ここで出会えた方々はすごく温かくて、私にとってすごく新鮮な出会いでもありました

様々な考えをお持ちの方に巡り会えたことで、私自身生まれ変わった気分させていただきましたし、また武士の身体操法は仕事に活かせることは出来ないかなども考えるようになりました。

人との出会いは、こんなにも人生を変えるのかと感動に満ちあふれています。居合を通じて出会えた人、また居合が出来る環境に感謝しながら、これから邁進していきたいと思えます。

3

出来事と予定

🕒 主な出来事

🕒 4月、5月の予定





主な出来事

3月1日(日) 県居合道審査会 福岡武道館
全日本居合道大会実行委員会

3月21日(祝) 北九州居合道大会 北九州総合体育館

4月、5月の予定

4月11日(土) 居合道教士称号筆記試験 福岡市

4月12日(日) 第45回福岡県剣道連盟武道祭
福岡武道館

5月2日(土) 第111回全日本剣道演武大会 京都市
居合道演武

5月3日(日) 居合道八段審査会
京都市

5月17日(日) 県居合道部理事会、総会、実行委員会
粕屋ドーム会議室

居合道だより第105号

公益社団法人 福岡県剣道連盟

福岡県剣道連盟 居合道部

第104号 平成27年4月1日発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-0847

